

隔月刊「いいテク・ニュース」Vol. 177【最新開催セミナーご案内！】

□■(株)技術情報センター ————— ■□

「いいテク・ニュース」

～ Ecology & Energy-Techno News ～

☆☆☆☆【6月開催セミナー・新規取扱書籍ご案内！！】☆☆☆☆

□■————— 2023.5.24 Vol.177 ■□

(株)技術情報センターのメルマガをご覧くださいありがとうございます。

今年の蛍の出現は温暖化の影響もあり例年よりやや早いようで、西日本、東日本とも五月下旬が出現のピークと気象台は予想しています。

夏の夜、闇に点る蛍の光は古くから人々の心をとらえ、詩歌文芸に詠まれてきました。

ことに、女流俳人に詠まれることが多く、自らの命を燃やしながら夏の夜を彩る蛍は、その美しさも儂（はかな）さも、すべて等身大の存在として思い入れることが可能のようです。

恋を得て蛍は草に沈みけり

鈴木真砂女（すずき まさじょ）（1906-2003）

恋を得て浮き上がるのではなく、沈んだというところに、恋の実相を感じさせてくれます。

また、他にも女流俳人に詠まれた句に

ゆるやかに着てひとと逢ふ蛍の夜

桂 信子（かつら のぶこ）（1914-2004）

蛍火を夢の続きに持ち帰る

大橋麻沙子（おおはし まさこ）（1941-2006）

などがあります。

(株)技術情報センター「いいテク・ニュース」第177号をお届けいたします。

今回も2023年6月開催19セミナーと新規取り扱い書籍情報3タイトルと

盛り沢山の内容になっています。

ご興味がおありのテーマを選んでご覧いただくとありがたく存じます。

■ ————— ■
i n d e x
 ■ ————— ■

◇セミナー情報[2023年6月開催セミナー/19件]

2023年6月開催セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-06.html>

◇おすすめセミナーPick Up

6月28日(水)開催

「燃料アンモニア利用の技術開発動向とプラント設備・展望」セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/20230614.html>

◇主催セミナー アーカイブ一覧

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-archive.html>

◇新規取り扱い書籍情報（3タイトル）

<https://www.tic-co.com/books.html>

◇セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング

<https://www.tic-co.com/access-lanking/al-index.html>

◇E-mail変更・不要について

<https://www.tic-co.com/merumaga.html>

◇季語に遊ぶ

<https://www.tic-co.com/kigoniasobu/zk202305.pdf>

- ■ ----- ■ □
セミナー情報
[2023年6月開催セミナー/19件]
- ■ ----- ■ □

当社主催セミナーを、開催日順でご案内致します。
詳細につきましては、各セミナータイトルの下にございます
URLにてご案内致しております。

■6月15日(木)-----

【オンラインセミナー】
金属材料の水素脆性の基礎と応用
～水素添加・水素分析・水素脆化評価・メカニズムから最新の動向まで～
★ライブ配信★
<https://www.tic-co.com/seminar/20230604.html>

■6月15日(木)-----

CO2分離回収/DACに関する研究開発/要素技術動向と展望
★会場★
★ライブ配信★
★プログラム3・4のみアーカイブ可能★
<https://www.tic-co.com/seminar/20230611.html>

■6月16日(金)-----

脱炭素、CO2削減の要！ガス、電力単価高騰時代に向けた
最新熱回収の考え方と自然エネルギーをフル活用した
熱交換、ヒートポンプ、暑熱対策の最新事情（実際）の公開
－低～中温排熱回収と熱融通でエネルギー使用量の大幅削減方法と事例紹介、
経年汚れ、腐食も考慮した徹底した地球を暖めない省エネ設備を導入していますか？－
★会場★

★ライブ配信★

<https://www.tic-co.com/seminar/20230601.html>

■6月16日(金)・6月28日(水)-----

～排水・汚泥焼却灰／スラグ由来による～

リン資源の回収・リサイクルと肥料利用を含めた要素技術動向

★日程別受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20230616.html>

■6月20日(火)-----

Power to Xに関する事業と技術開発の動向・展望

～講師4名(CCR研究会、東芝エネルギーシステムズ、

日揮ホールディングス、INPEX) ご登壇～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20230617.html>

■6月21日(水)-----

－4名【出光興産、中部電力、カーボンフロンティア機構、
近畿大学】の講師がご登壇－

ブラックペレット・ソルガム・早生樹・バイオコークスなど

新しいバイオマス燃料に関する事業・技術開発・実証動向

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20230610.html>

■6月21日(水)-----

商船三井FSRU事業、その課題・今後の展開と

日揮グローバルFLNG事業の最新動向・今後の戦略

★個別（各テーマ）受講可能★

★会場★

★ライブ配信★

★1のみアーカイブ可能★

<https://www.tic-co.com/seminar/20230608.html>

■6月22日(木)-----

～DX、デジタルツインへの対応を見据えた～

3D Model構築と配管設計の要点

★会場★

★ライブ配信★

<https://www.tic-co.com/seminar/20230602.html>

■6月22日(木)-----

微細藻類に関する要素技術と開発動向・展望

～充実の講師5名（ちとせ研究所、三菱化工機、
電源開発、東京大学、筑波大学）ご登壇～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20230612.html>

■6月23日(金)-----

地域マイクログリッドと分散型電源の活用

～講師4名【岐阜大学 浅野浩志 氏、関電工 野本健司 氏、
京セラ 草野吉雅 氏、TNクロス 馬橋義美津 氏】ご登壇～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20230609.html>

■6月23日(金)-----

～講師4名：太陽電池モジュールの大量処理・廃棄に備えた～

太陽光パネルのリサイクル・リユースの最新動向と展望

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20230615.html>

■6月27日(火)-----

国際規格に基づく防爆電気機器の適用と最新動向について
～水素・アンモニア発電、またロボットやモバイル機器のプラントでの活用など
新たな防爆適用の範囲が広がっています。

防爆機器の構造から危険区域への適用まで詳細に解説～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20230605.html>

■6月27日(火)-----

本当の意味で世界で最も環境に優しいグリーンバッテリー

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20230633.html>

■6月27日(火)-----

～所望する粉体特性（粒子径、粒子径分布など）を得るために～
粉砕の基礎・ボール（ビーズ）ミルにおける
粒子径変化予測・操作条件最適化及び最適設計法

★会場★

★ライブ配信★

<https://www.tic-co.com/seminar/20230603.html>

■6月28日(水)-----

燃料アンモニア利用の技術開発動向とプラント設備・展望
～製造プロセス、タンクの大型化、コンプレッサ、

駆動機、NH3分解水素精製、設備防災など～

★会場★

★ライブ配信★

<https://www.tic-co.com/seminar/20230614.html>

■6月29日(木)-----

ゼロエミッション船／海運脱炭素化に関する

技術開発・事業動向・展望

～講師4名【商船三井、アメリカ船級協会、伊藤忠商事、東京海洋大学】ご登壇～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20230618.html>

■6月29日(木)-----

飼育担当者からみた循環式陸上養殖の要点

★会場★

★ライブ配信★

<https://www.tic-co.com/seminar/20230606.html>

■6月30日(金)-----

～プラント建設プロジェクトにおける～

エンジニアのための仕様書の作成と押さえておきたい留意事項

～各フェーズ（契約～設計～調達、工事）において演習を交えて解説～

★会場★

★ライブ配信★

<https://www.tic-co.com/seminar/20230607.html>

■6月30日(金)-----

EV車載電池リユース・リサイクル事業動向・再利用技術と取組み

～講師3名（日本総合研究所、伊藤忠商事、JERA）ご登壇～

★会場★

★ライブ配信★

★アーカイブ★

<https://www.tic-co.com/seminar/20230613.html>

各月毎のご案内を、下記URLにご用意致しておりますので是非一度
ご覧頂けましたら幸いに存じます。

■ 受講申し込み受付中セミナー一覧

● 2023年8月開催セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-08.html>

● 2023年6月開催セミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-06.html>

● 2023年6月開催アーカイブセミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-06archive.html>

● 2023年4月開催アーカイブセミナー

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-04archive.html>

※開催決定・開催終了分より、随時追加・削除されていきますので、
最新の情報は上記URLをご参照下さいませ。

■ _____ ■
おすすめセミナーPick Up

■ _____ ■

今回のPick Upセミナーは

「燃料アンモニア利用の技術開発動向とプラント設備・展望」
～製造プロセス、タンクの大型化、コンプレッサ、
駆動機、NH₃分解水素精製、設備防災など～

です。

本セミナーでは、燃料アンモニアとしてのブルー及びグリーンアンモニアプラントの製造
プロセスの特徴から、大容量アンモニアタンクの開発状況、コンプレッサ、駆動機、電源
システムの技術動向、アンモニア分解水素製造／精製装置、また、設備防災リスクアセスメン

ト・安全強化対策に至るまで、斯界の最前線でご活躍中の講師陣に詳説頂きます。

●講 師 東洋エンジニアリング株式会社
エンジニアリング・技術統括本部
次世代技術開拓部（T-Next） プログラムリーダー 廣瀬 聡 氏

●講 師 株式会社IHIプラント
ライフサイクルビジネスセンター
プロジェクト部 主幹 山田寿一郎 氏

●講 師 株式会社IHI
技術開発本部 基盤技術センター
材料・構造グループ 主査 榊原洋平 氏

●講 師 東芝三菱電機産業システム株式会社
産業第一システム事業部 技術顧問
元 千代田化工建設株式会社
フェロー 技術戦略研究所長 坂口順一 氏

●講 師 大陽日酸株式会社
技術開発ユニット山梨ソリューションセンター
ガス分離開発部 主任研究員 足立貴義 氏

●講 師 千代田化工建設株式会社
O&M-Xソリューション事業部
O&M-Xプロジェクトセクション久郷信俊 氏

●日 時 2023年 6月 28日（水） 10:00～16:50

●会 場 東京・新お茶の水・連合会館（旧 総評会館）・会議室

※本セミナーは、会場での受講またはライブ配信（Zoom）での受講も可能です。

※ライブ配信受講の方のテキスト資料はセミナー開催日の直前にデータ（pdf）でお送り致します。

●受講料 49,940円（1名につき）
（同時複数人数お申込みの場合1名につき44,440円）

※テキスト代、消費税を含む

●セミナープログラム●

10:00-11:00

1. 燃料アンモニアプラントに向けたプロセス

従来主に肥料用に製造されたアンモニアは、近年脱炭素社会実現のためのCO2フリー燃料・水素キャリアとしての燃料用途が期待されている。燃料アンモニアとしてのブルーアンモニアプラントとグリーンアンモニアプラントの製造プロセスの特徴を従来のグレーアンモニア製造プロセスと比較しながら説明する。

- 1) グリーン・ブルー・グレーアンモニア概要
- 2) 従来のアンモニア（グレーアンモニア）製造プロセス
- 3) ブルーアンモニア製造プロセス
- 4) グリーンアンモニア製造プロセス
- 5) まとめ
- 6) 質疑応答・名刺交換

(廣瀬 氏)

11:15-12:15

2. 大容量アンモニアタンク開発

課題が多いと言われているアンモニアタンクの大型化。IHIグループでは全方位から課題に取り組み、タンクの大型化にメドをつけた。IHIグループにおける開発の状況を紹介する。

- 1) アンモニアタンク大型化の課題
- 2) アンモニアSCC試験方法の構築
- 3) アンモニアタンクの大型化を実現する内槽候補材
- 4) 新しいタンク型式
- 5) 質疑応答・名刺交換

(山田 氏) (榊原 氏)

13:20-14:20

3. アンモニア・プラント（グレー、ブルー、グリーン）の課題とコンプレッサと

その駆動機の対応

カーボンニュートラルの時代に向けて、本来、化石燃料と異なり地域偏在性が無い筈の再生可能エネルギーの推進が国内諸事情により進まず、また石炭火力の温存を図る意図の日本がある。一方、現在は石油と天然ガスの輸出を貿易の主とする中東および石炭・天然ガスの輸出を主とするオーストラリアがある。この双方のニーズから水素の大量輸送構想があり、その一環として、グリーンアンモニア、ブルーアンモニアの利用がある。本講義では、World Energy Outlook およびGlobal Hydrogen Review の水素、アンモニア製造コスト、輸送コストから見る国内電力コストへの影響を示すとともに、グリーンアンモニア、ブルーアンモニア製造プラントにおけるコンプレッサ、駆動機、電源系統の技術動向と課題について解説する。

- 1) はじめに
- 2) 世界のグリーン・ブルー水素製造コストと水素輸送方法比較
- 3) 世界のグリーンアンモニア、ブルーアンモニア製造計画
- 4) それぞれのアンモニア・プラントのコンプレッサと駆動機構成と技術課題
- 5) 電源系統の問題
- 6) まとめ
- 7) 質疑応答・名刺交換

(坂口 氏)

14:35-15:35

4. アンモニア分解からの水素製造/VPSA式水素精製装置

近年アンモニアは、カーボンフリーのエネルギーキャリアとして注目されており、海外の安価な再生可能エネルギーでアンモニアを合成して、日本に輸入・利用する試みが検討されている。さらにアンモニアは、水素キャリアとしても有望であり、熱分解して精製すると水素ガスとして有効利用できる。太陽日酸では、戦略的イノベーションプログラム（SIP）で、アンモニア分解ガスから高純度水素を製造する研究を実施し、燃料電池自動車やフォークリフトで利用可能な水素の精製技術を確立した。

- 1) アンモニア水素ステーション基盤技術
(戦略的イノベーションプログラム（SIP）エネルギーキャリア)
- 2) アンモニア分解ガス
- 3) VPSAによる水素精製技術
- 4) アンモニア分解水素精製システムの熱効率
- 5) まとめ

6) 質疑応答・名刺交換

(足立 氏)

15:50-16:50

5. 燃料アンモニア設備の防災リスクアセスメントによる自主保安強化

現在、日本では2050年のカーボンニュートラル（温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること）を目指し、CO2削減戦略の一つとしてアンモニアを燃料として利用する技術の実証・実用化が進められている。本講演では、劇物であり可燃物である燃料アンモニアの大量貯蔵・操作を行う燃料アンモニア設備に係り、安全を合理的に担保するために有効な方法である設備防災リスクアセスメントの考え方および進め方、ならびに安全強化対策の検討について説明を行う。

- 1) カーボンニュートラルと燃料アンモニア利用の動向
- 2) 燃料アンモニア設備
- 3) アンモニアの物理・化学的性質
- 4) 防災リスクアセスメントによる自主保安の強化
 - (1)安全法規制とリスクアセスメント
 - (2)設備防災リスクを評価・管理する意味
 - (3)安全防護層
 - (4)設備防災リスクアセスメント実施手順
 - (5)燃料アンモニア設備の安全強化対策の検討
- 5) 質疑応答・名刺交換

(久郷 氏)

－名刺交換など－

セミナー終了後、ご希望の方はお残りいただき、講師とご受講者間での名刺交換ならびに講師へ個別質問をお受けいたします。

お申し込み・お問い合わせ等は下記URLにてお願い致します。

<https://www.tic-co.com/seminar/20230614.html>



主催セミナー アーカイブ一覧



過去に開催致しましたセミナーの当日の様様を録画・編集した動画を配信致しております。

サンプル動画もご視聴頂けますので、是非一度ご覧下さいませ。

こちらから↓

<https://www.tic-co.com/seminar/seminar-archive.html>



新規取り扱い書籍（3タイトル）



新たにお取り扱い致します書籍を、分野別にご案内致します。
詳細につきましては、各書籍タイトルの下にございますURLにてご案内致しております。

---- 《 エネルギー 》 -----

プラスチックの循環利用拡大に向けたリサイクルシステムと要素技術の開発動向

<https://www.tic-co.com/books/23stm082.html>

---- 《 情報システム材料・技術 》 -----

車載用LiDARの市場・技術トレンド

<https://www.tic-co.com/books/23stm084.html>

---- 《 コストエンジニアリング 》 -----

コスト見積の実際<追補版>

<https://www.tic-co.com/books/20230481.html>



セミナー及び書籍・調査資料Webサイトアクセス数ランキング



2023年3月1日から 4月30日までの2ヶ月間のセミナー及び書籍のWebページアクセス数ランキングを挙げてみました。

：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：： ★ セミナー ランキング ★
：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：：

第1位 「燃料アンモニア利用に関する技術／研究開発動向」
(2023年4月26日(水)開催)
<https://www.tic-co.com/seminar/20230417.html> アクセス数 1346
件

第2位 「新しいバイオマス／廃棄物系燃料に関する技術開発と実証・事業動向」
(2023年4月25日(火)開催)
<https://www.tic-co.com/seminar/20230415.html> アクセス数 1266
件

第3位 「リチウムイオン電池のリユース・リサイクル技術開発と取組み」
(2023年4月27日(木)開催)
<https://www.tic-co.com/seminar/20230410.html> アクセス数 1084
件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓
<https://www.tic-co.com/access-lanking/al202305S.html>

今回は第1位に
燃料アンモニア利用に関する技術／研究開発動向
～講師3名(電力中央研究所 木本氏、三菱重工業 江川氏、大阪大学 赤松先生)ご登壇～
がランクイン。

低・脱炭素に向け注目が集まるアンモニアに関して、既設微粉炭火力発電所における混焼、ガスタービンの技術開発動向、工業炉での直接燃焼利用などについて

斯界の最前線でご活躍中の講師陣に解説頂いた内容が多くに関心を集めたのでしょうか。

関連セミナーとして

2023年6月28日(水)に

燃料アンモニア利用の技術開発動向とプラント設備・展望

～製造プロセス、タンクの大型化、コンプレッサ、駆動機、NH₃分解水素精製、設備防災など～

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20230614.html>

ならびに、

2023年6月15日(木)に

CO₂分離回収/DACに関する研究開発/要素技術動向と展望

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20230611.html>

ならびに、

2023年6月20日(火)に

Power to Xに関する事業と技術開発の動向・展望

～講師4名(CCR研究会、東芝エネルギーシステムズ、日揮ホールディングス、INPEX) 登壇～

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20230617.html>

ならびに、

2023年6月16日(金)に

脱炭素、CO₂削減の要！ガス、電力単価高騰時代に向けた

最新熱回収の考え方と自然エネルギーをフル活用した

熱交換、ヒートポンプ、暑熱対策の最新事情（実際）の公開

－低～中温排熱回収と熱融通でエネルギー使用量の大幅削減方法と事例紹介、

経年汚れ、腐食も考慮した徹底した地球を暖めない省エネ設備を導入していますか？－

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20230601.html>

ならびに、

2023年6月21日(水)に

–4名【出光興産、中部電力、カーボンフロンティア機構、近畿大学】の講師がご登壇–
ブラックペレット・ソルガム・早生樹・バイオコークスなど

新しいバイオマス燃料に関する事業・技術開発・実証動向 を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20230610.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

：：：：：：：：：：：： ☆ 書籍及び調査資料 ランキング ☆
：：：：：：：：：：：：

第1位 『プラント概算見積の基礎と実際』
<https://www.tic-co.com/books/20160681.html> アクセス数 328
件

第2位 『コスト見積の実際<改訂1版>』
<https://www.tic-co.com/books/20110481.html> アクセス数 311
件

第3位 『プラント配管工事工数の合理的な見積法』
<https://www.tic-co.com/books/20190781.html> アクセス数
270件

★アクセス数やその他の順位など、ランキング詳細はこちら↓

<https://www.tic-co.com/access-lanking/al202305B.html>

今回は『プラント概算見積の基礎と実際』
が書籍・調査資料アクセスランキングトップに。

設備ユーザーにとって、企業の持続・成長のために生産プロセスの開発や投資が必要で
す。

この過程では常に利益につながる種々の判断が求められ、判断基準のひとつとして正しい投資額の見積は欠かせません。

また、設備コントラクターにとって入札用詳細見積は大きな誤りがないか、視点を変えてのチェックは欠かせず、

このチェックツールとして概算見積システムの構築は重要です。

特に大型案件で大きな見積落ちや過小評価があれば受注後はその口スは企業の存続を左右するような大事を招き、また過大見積は受注の機会を失います。

本書は、こうした時代の要請に答えるべく、化学プラントの概算見積に関する基礎知識、基本的な見積手法および実際的な見積例などを示し解説したものです。

読者の見積力やコストエンジニアリング能力向上の糸口になればと著された内容が関心を集めてのランクインでしょう。

関連セミナーとして

2023年6月22日(木)に

～DX、デジタルツインへの対応を見据えた～

3D Model構築と配管設計の要点

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20230602.html>

ならびに、

2023年6月27日(火)に

国際規格に基づく防爆電気機器の適用と最新動向について

～水素・アンモニア発電、またロボットやモバイル機器のプラントでの活用など

新たな防爆適用の範囲が広がっています。防爆機器の構造から危険区域への適用まで詳細に解説～

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20230605.html>

ならびに、

2023年6月30日(金)に

～プラント建設プロジェクトにおける～

エンジニアのための仕様書の作成と押さえておきたい留意事項

～各フェーズ（契約～設計～調達、工事）において演習を交えて解説～

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20230607.html>

ならびに、

2023年6月16日(金)に

脱炭素、CO2削減の要！ガス、電力単価高騰時代に向けた

最新熱回収の考え方と自然エネルギーをフル活用した

熱交換、ヒートポンプ、暑熱対策の最新事情（実際）の公開

－低～中温排熱回収と熱融通でエネルギー使用量の大幅削減方法と事例紹介、

経年汚れ、腐食も考慮した徹底した地球を暖めない省エネ設備を導入していますか？－

を開催します。

詳しい内容はこちらをご覧ください。→

<https://www.tic-co.com/seminar/20230601.html>

この集計データが、皆様の業務に少しでもお役に立てば幸いです。

■ _____ ■

E-mail変更・不要について

■ _____ ■

E-mailアドレスが変更になった場合は、件名に「アドレス変更」と
ご記入頂き、本文には、

★ 旧E-mailアドレス

★ 新E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますよう
お願い申し上げます。

今後このご案内メールが不要でございましたら、件名に「不要」と
ご記入頂き、本文には、

★ E-mailアドレス

をお書き添え頂きました上、このメールにご返信下さいますよう
お願い申し上げます。

※下記URLでも承っております。

<https://www.tic-co.com/merumaga.html>

※このメールの返信にてお問い合わせをされますと、処理の都合上、
ご回答までに一週間以上頂く場合がございます。

お問い合わせは info@tic-co.com までお願い致します。

■ _____ ■



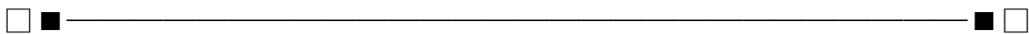
『ベリー公のいとも豪華なる時祷書』月暦図と俳句－その1、4月・5月・6月

『ベリー公のいとも豪華なる時祷書』とはフランス王の弟で、中世を代表する芸術パトロン、ビブリオフィル（書籍愛好家）として知られたベリー公ジャン1世（1340-1416）がフランドル（現在のベルギー、フランス北部にまたがる地域）出身の画家ランブール兄弟（ポル、エルマン、ヨハン）に発注した世界で最も美しいとされる彩飾写本です。1416年に奇（く）しくも、発注者と制作者3兄弟がともに死亡し、15世紀末に別の画家が完成させました。1ページのサイズが29×21 cmで、206葉の最高級の羊皮紙（ようひし）と呼ばれる紙で構成され、見開きの左ページが「月暦図」で、右ページが暦です。600年前の12か月を月ごとの風景と人々の暮らしの様子が色鮮やかに描かれています。今回から4回にわたりその月暦図とそれに合う俳句をお届けします。今回は4月、5月、6月の「月暦図」と俳句です。お楽しみください。

※時祷書とはキリスト教の裕福な貴族や市民が日々の宗教的なおつとめをこなすための祈りのハンドブックのようなもの。

こちらから↓

<https://www.tic-co.com/kigoniasobu/zk202305.pdf>



最後までお読みいただきありがとうございました。

(株)技術情報センター メルマガ担当 白井芳雄

本メールマガジンのご感想や本メールマガジンへのご意見・ご要望等
melmaga@tic-co.com まで、どしどしお寄せ下さいませ。



『 - その先の、深い情報へ。 - 』

(株)技術情報センター

〒530-0038 大阪市北区紅梅町2番18号 南森町共同ビル3F

[T E L] 06-6358-0141

[F A X] 06-6358-0134

[U R L] <https://www.tic-co.com/>

[E-mail] info@tic-co.com